

1 事業概要

事務事業名		環境汚染対策事業		会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名		環境課		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画		飯田市環境基本計画（21' いいだ環境プラン）				
	法令・例規等		環境基本法				
			騒音規制法				
			悪臭防止法				
事業目的		対象	市民の生活環境				
		意図	環境汚染が発生しない良好な生活環境の維持				

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価)		環境保全への意識高まりから市民の周辺環境の変化について鋭敏になってきており、騒音・振動・悪臭・水質汚濁など通報が日々寄せられている。市民の不安をいち早く解消できるよう、苦情対応や公害対策に取り組んで参ります。また、リニア中央新幹線開通や三遠南信自動車道全通の時代が間近に迫ってきているが、現在の生活騒音や水質などの平常値を記録することで、開発が進んだとしても現状と変わらぬ安全安心な市民生活を保障できるよう努めます。									
印はISO配慮事項											
2年度 取組	取組内容				経費の内容				事業費(千円)		
	・簡易浄化槽の適正な管理のために啓発・指導に取り組みます。 ・市内の主要な河川の水質検査を実施し汚染状況を把握します。 ・地下水(井戸水)の水質等を把握します。また、リニア中央新幹線工事に伴う地下水への影響を把握するため、関係地の地下水の水位等を把握します。 ・自動車騒音、悪臭、その他の測定により実態を把握します。 ・環境汚染が発見された場合は、長野県をはじめ関係機関と連携して速やかに適切な対応に努めます。				生活雑排水汚泥汚泥処理関連経費				2,068		
					河川水質保全関連経費				4,527		
					地下水水質管理関連経費				1,912		
					小規模水道管理費				25		
					騒音・悪臭その他公害防止対策費				4,268		
その他の経費				0							
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	生活雑排水汚泥汲取量		kl	280	108.5	280	88.5	220		190	
	河川のBODの目標の達成率		%	100	100	100	95.5	100		100	
	市が幹旋する井戸水検査受検世帯数		世帯	200	183	200	227	200		150	
	騒音の環境基準達成率		%	70	60	70	80	70		70	
	悪臭の防止目標の達成率		%	100	100	100	100	100		100	
	微小粒子状物質（PM2.5）の現状と動向		基準達成・未達成	達成	達成	達成	達成	達成		達成	
2年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項							
	事業費 計		12,800								
	国庫支出金		0								
	県支出金		0								
	地方債		0								
	その他		0								
	一般財源		12,800								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額	現計予算額	中事業名(科目名称)		
1	1	4	1	5	11	2	2,068	0	生活雑排水汚泥処理事業費		
2	1	4	1	5	11	3	4,527	0	河川水質保全事業費		
3	1	4	1	5	11	4	1,912	0	地下水水質管理事業費		
4	1	4	1	5	11	5	25	0	小規模水道管理費		
5	1	4	1	5	12	1	4,268	0	騒音・悪臭その他公害防止対策費		
6											
7											